

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	高齢者居住小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	
設置期間	2006 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究の幅広い対象を捉える視点の形成、研究方法の追究を目的とした横断的な研究グループの構成 ・さまざまな高齢者居住に関わる事例・取り組みの視察・検討 ・高齢者居住に関わる論文・文献等の整理および情報発信 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有(2006年度新規3名)	
	橘弘志(実践女子大学) 石井敏(東北工業大学) 巖爽(宮城学院女子大学) 在塚礼子、生田京子(名古屋大学) 井上博文(東北工業大学) 小川正光(愛知教育大学) 上和田茂(福岡工業大学) 黒野弘靖(新潟大学) 佐藤由美(大阪市立大学) 畑聰一(芝浦工業大学) 宮崎幸恵(東海学園大学) 村上良知(熊本県立大学) 若林明(加島建設)	
設置WG (WG名:目的)	事例検討WG(最近建設された高齢者居住に関わる事例に関して評価を行う) 論文集刊行WG(委員の論文を集約した論文集を刊行し情報を発信する)	
2007年度予算	385,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 研究会「自立高齢者の生活展開から見た養護老人ホームにおける個室・ユニット化導入の効果」(神吉委員) 2. シンポジウム「高齢者居住をめぐる計画視点～10年間の総括と展望」 参加者数 40名程度(予定) 資料「高齢者居住小委員会10年の記録(仮)」
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 10年間の小委員会のみまとめとして、公開シンポジウムを行い、これまでの研究を振り返るとともに、この分野における将来を展望する。 2. 10年間の小委員会のみまとめとして、これまでの活動記録、見学会記録、シンポジウム記録等を束ねた資料集を作成することができた。 3. 若手委員による研究会を行い、議論を展開した。
委員会活動の問題点・課題	1. 多忙な委員が多く日程調整が難しいことから、すべての委員が揃う形での見学会・委員会を行うことができなかった。 2. これまでの事例評価・シンポジウム記録についてはまとめることができたが、論文集等の形で対外的に出版するに至らなかった。